

資料提供			
月日（曜日）	担当課	電話番号	担当者
2月10日（木）	危機管理政策課	088-621-2713	永戸・土井

第74回徳島県新型コロナウイルス感染症対策本部会議の開催結果について

以下のとおり、第74回徳島県新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催いたしましたので、お知らせいたします。

- 1 日 時：令和4年2月10日（木）16:45～17:00
- 2 場 所：県庁3階 特別会議室
- 3 出席者：知事、副知事、政策監、警察本部長、各部局長など計18名
- 4 協議概要：とくしまアラート等について

■保健福祉部からの報告

- ・県内の感染状況や病床使用率等について説明。

■危機管理環境部からの報告

- ・全国及び本県の感染状況について説明。
- ・政府基本的対処方針の変更について説明。

■教育委員会からの報告

- ・2月9日より全ての県立中学校・高等学校・中等教育学校（全37校）で分散登校を行っている。
- ・とくしまアラートが「レベル2・感染警戒・後期」に移行した場合に、県内外問わず、部活動の練習試合及び合宿を禁止し、活動時間を平日は2時間以内、土日祝は活動休止（直近1ヶ月以内に公式戦及び全国大会がある場合は実施可能）とする。
- ・修学旅行・遠足については、県外への場合は延期、県内への場合は慎重に判断とする。

■未来創生文化部からの報告

- ・保育施設や放課後児童クラブなどに勤務する保育士などの職員を対象に、ワクチンの追加接種を前倒しで実施するよう準備しており、現在約2,500人の申込をいただいている。
- ・明日から3日間及び来週の土日にアミコビル東館にて実施する。

■経営戦略部からの報告

- ・保健所等への応援態勢について説明。
- ・県職員の感染防止対策について説明。

■知事から次のとおり指示

○とくしまアラート「感染警戒・後期」への移行について

- ・全国や本県の感染状況や、専門家委員の「重症者数は少なく、病床の逼迫状況も現状では深刻ではないものの、県内の感染傾向を踏まえると、県民により強い注意喚起を行う必要がある」といった意見も踏まえ、県民、事業者の皆様、一層の警戒感を持って感染防止に取り組んでいただくため、本日 18 時をもってとくしまアラートを、「レベル 2・感染警戒・後期」へと移行する。
- ・これに伴い「まん延防止等重点措置」適用の要請についても検討を開始し、まずは国と情報共有を行うこと。

○感染急増への対応について

- ・県主導の大規模集団接種会場において、保育所等の職員に続き、幼稚園・小学校などの教職員への「追加接種」について、早急に日程や接種可能人数などを具体化し、速やかな接種に繋げること。
- ・未接種の方、特に高齢者や基礎疾患を有する方など、重症化リスクの高い方については、かかりつけ医に相談するなどし、是非速やかな接種について検討していただくとともに、県としても、追加接種に加えて、初回接種についても広報に努めること。
- ・2月末を期限としている「薬局などで受けられる無料の一般検査」及び「帰省者等に向けた事前 PCR 検査」についても、延長を検討すること。

○保健所への動員強化と市内の感染防止対策の徹底について

- ・感染拡大に伴う保健所の体制については、これまでも迅速かつ柔軟に整備してきたが、このたびの感染急拡大に対応し、「濃厚接触者の特定」や「自宅療養者への適切なフォロー」等に万全を期すべく、必要な強化を速やかに行うこと。
- ・県職員は、県の業務継続に支障を来すことのないよう感染防止対策を徹底すること。

○県民・事業者の皆様への基本的な感染防止対策徹底の呼び掛け等について

◆「オミクロン株」は、高い感染力の一方で、若年層や基礎疾患のない方は

重症化しにくいと考えられ、過度に恐れすぎる必要はないものの、高齢者等に感染が波及することにより、長期間の入院を要する方が増え、医療の逼迫に繋がりがねないことから、県民・事業者の皆様、次の点について、改めてご理解・ご協力いただくよう周知を行うこと。

- ・オミクロン株に対しても有効な「不織布マスク等の着用」、「換気」、「手洗い・手指消毒・うがい」などの「基本的な感染防止対策」の徹底をお願いし、家庭内や、職場の休み時間など「場面の切り替わり」で、気が緩んだ際に感染する事例が多く見られることから、改めて注意喚起を行うこと。
- ・飲食等の場合には、「コロナ対策三ツ星店」の利用に引き続き協力していただくよう呼び掛けること。
- ・「医療施設・高齢者施設・社会福祉施設」などクラスターが多発している業種の事業者の方に対しては、発生原因等を把握した上で、的確な感染防止対策を講じるよう改めて要請すること。